

サツパ沢の採取場から、当採石場はじまって以来の巨石が出ました。推定重量20t超。80t級油圧ショベルでも引張って転がすのがやっとの代物です。サツパ沢地区は大塊があり端縁(はぶち)は下に河川があるため発破をかけずに施工しているため、全く亀裂の入らない巨石となっていました。この岩石は小割発破をかけることにしていますが、他にも10t級、5トン級より多いです。庭石などにいかがでしょうか？
ただし・・・運搬が大変なのですが。



80tの油圧ショベルが小さく見える



ブチエアースロック



～現場探見～

『自然にやさしく』とか『環境を大切に』とか言われ、景観や環境に配慮した構造物が求められる時代である。先日、K社さんの河川護岸工事の現場で興味深い工法を拝見させていただいた。玉石に穿孔し、アンカー材とストッパーパネルを控え部材として一体化し、裏込材(栗石)で埋戻しながら急勾配に積み上げるという工法である。基礎と天端以外はコンクリートを使わず裏込めに空隙を作り、水が自由に浸透できる構造である。強度や耐久性は不明だが、昔の川原を思い出させるような構造である。



現場担当の方曰く『手間がかかってなあ～』、確かに施工は根気が必要と見受けられた。
自然と同化、共生するのも大変なのだと思います。

生命力・・・倒れた木から

大雪で倒れた山桜の枝を切り花瓶に挿していたら、立春を過ぎた頃から花が咲きだした。きれいに咲こうという感じではなく、とにかく咲かなければという生命力を感じさせる咲き方である。『親はなくても子は育つ』的な強さに感服している。



速報

--廃棄物処理法の改正--

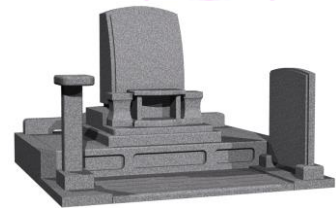
廃棄物処理法が改正され、4月1日から施行されることとなりました。建設事業者に関わる今回の主な改正点は以下の通りです。

1. 廃棄物保管の届出
建設工事に伴う産業廃棄物を事業場の外で保管(面積が300㎡以上)する場合は知事に届出。(罰則有)
2. 廃棄物処理責任の元請一元化
元請業者が排出事業者責任を有する。(例外規定有)
3. マニフェスト制度の強化
 - ① マニフェストの交付者(排出事業者)は写し(A票)を5年間保存
 - ② 運搬業者、処分業者はマニフェストの交付を受けずに廃棄物の引き渡しを受けてはならない。(罰則有)
4. 処理業者の委託者への通知制度
処理業者が事故等で処理が困難になった場合委託者へ通知(罰則有)
5. 排出事業者の廃棄物の処理状況の確認(努力義務)
6. 報告徴収、立入検査、措置命令の対象拡充
7. 罰則の強化

これから周知徹底のための説明会等があると思います。ご不明な点がありましたらお問い合わせ下さい。当社でも今回の改正を契機に一層信頼される処理業者を目指します。ご協力宜しくお願い致します。

今年もやります！...石材部

石材部では3月14日から春の墓石展示会を開催します。今年は写真の洋型墓石を限定1基、破格(通常では考えられない価格)で御提供いたします。ご期待ください。詳しくは3月14日の新聞チラシをご覧ください。



☆耳寄り情報☆
フクタニュースを見た！というサービス有りますよ！

産油国の乱

北アフリカや中東が騒がしい。イスラム教の国々は地理的にも歴史的にもよくわからない。わからない国々で波風が立つと油が上がる。極東の山の中で仕事をしていても『風が吹けば、桶屋が儲かる』的な因果が成り立つ。結果油が上がる。わからない国での出来事が原因なのでどれくらい上がるのか、いつまで上がるのかわからない。
早く静かになって欲しいと西に向かって祈るばかりである。

岩手山噴火？！

浄法寺から盛岡方面に向かう東北自動車道松尾八幡平のインターチェンジの手前で、いきなり岩手山がバツと視界に入る好きな場所があります。この日は、岩手山がまるで煙をはいているような姿に出会い、なんだか、絵本に出てくるログハウスのお家の煙突から煙が出るようなほのぼのした風景に感じました。

これは飛行機雲で、ジェット機などのエンジンから出る排気ガス中の水分、あるいは翼の近傍の低圧部が原因となって発生するれっきとした雲なんだそうです。ちなみに航空ショーなどで、アクロバット機が作るスモークは油で生成しており、本来の飛行機雲とは全く違うものなんだとか。



フクタニュース

発行



(株)フクタ

砕石部

編集後記

年が明けたと思ったら、もう3月決算になります。早い・・・速い、ということで4月からの営業カレンダーと一緒にお届けいたします。『土曜日はやっているの?』というお電話を頂きますが、日曜日や夏冬休み以外は営業しておりますのでご利用いただけますようお願いいたします。